

【学校教育目標】

今田が大好き！やさしく、たくましく生きる今田っ子を育む
～夢のある楽しい今田小学校をみんなでつくろう～

家庭の姿

- ◎子が安心し、笑顔がふれる家庭
- ◎社会のルールやマナーを伝える家庭
- ◎学校・地域とともに協働して子に関わる家庭

育てたい今田っ子の姿(児童像)

- ◎学ぶ姿勢を持つ今田っ子(規律・挨拶・清掃・時間)
- ◎学ぶ喜びを持つ今田っ子(成長を実感・ともに伸びる)
- ◎学ぶ意欲を持つ今田っ子(目標や夢を持つ・向かう努力)

地域の姿

- ◎子の成長を見守り、関わる地域
- ◎社会のルールやマナーを伝える地域
- ◎家庭・学校とともに協働して子に関わる地域

就学前



今田小学校の姿(学校像)

- ◎一人一人が主体的に学ぶ学校
- ◎互いの良さを認め、高め合う学校
- ◎保護者・地域と協働し、子を育む学校

今田っ子の学びを止めない

中学校

重点①「学ぶ」
自ら学び、つながる学びをつくる

- ・自ら進んで学び、つながりを通して学ぶ授業づくりを行う。(知識技能の定着、思考力判断力表現力等の育成、学ぶ意欲の醸成)
- ・個に応じた学習指導・支援を行う。
- ・家庭と連携し、学習習慣を確立する。

①特別支援教育の充実

- ・ユニバーサルデザインの教室・授業をつくり、学びへの意欲を高めるとともに、お互いの良さを見つけて、ともに伸びようとする意識を高める。
- ・アセスメントに基づき個別に必要な支援を行う。

②見通しが持てる授業づくりと家庭学習への支援

- ・ゴールが見える授業をつくり、「したい」「分かった」「できた」を大切にする。
- ・言葉で表現することを大切に、筋道を立てて考え、つながりを通して学べるようにする。
- ・家庭学習の習慣が定着するよう家庭と連携する。

③情報教育の推進

- ・子が主体的に情報機器を使うとともに、情報を整理・活用して学習に生かせるようにする。
- ・家庭と連携して情報機器を活用し、意欲を育む。

重点②「整える」
学びに向かう姿勢・環境を整える

- ・豊かな学びに向かう姿勢を育むとともに、学びを支える環境をつくる。
- ・体力・運動能力の向上を図る活動を推進し、体を鍛え、最後までやり抜こうとする心を育む。

①学びに向かう姿勢の確立

- ・授業規律、気持ちの良い挨拶、時間の厳守、整理整頓・清掃に向かう姿勢を確立する。
(凡事徹底：当たり前のことを当たり前)

②安全安心で学びに集中できる環境づくり

- ・安全管理の徹底と組織活動の充実のもと、安全への意識を高める安全教育を推進する。
- ・整理整頓し、落ち着いて学べる環境をつくる。
- ・健康安全への関心を高め、基本的な生活習慣を確立する。(感染予防・拡大防止の実践)

③姿勢を整える力の育み

- ・体育など体を動かす活動を系統的に行い、バランスよく体力・運動能力を向上させる。

重点③「つながる」
つながりを大切にする豊かな心を育む

- ・「認める」「ほめる」「励ます」(肯定的評価)を基本に自己肯定感を育むとともに、学級・学校が子にとって安心できる居場所となり、学びに向かう集団となるようにする。(失敗を成功体験につなぐ)
- ・係・当番活動など自治的な活動を大切に、全ての子が活躍できる場をつくり、自己有用感を育む。
- ・「おはよう」「はい」「ありがとう」を大切にしてつながりを育み、広がりのある豊かな人間関係を築く。
- ・ふるさと今田に学ぶ活動を大切に、地域とつながりながら成長する今田っ子を育む。

①ふるさと教育の推進

- ・今田の自然や人、地域とふれあう活動を通して、今田が大好きで自分のできることをしようとする心と実践力を育てる。

②道徳教育・人権教育の充実

- ・希望と勇気、思いやり、規範意識、生命の尊さなどの道徳性を高める活動を行う。
- ・自分も周囲も大切にしようとする心を育む。

③生徒指導における協働体制の確立

- ・チームで子の日常を見つめ温かい人間関係が築けるよう支援する。
- ・いじめ等の問題行動には、チームで、迅速かつ組織的にきめ細やかに対応する体制を構築する。

今田小学校教職員の姿(教職員像)

- ◎「ワンチーム今田」で今田っ子に向き合う教職員
- ◎子を第一に考え「融通無碍」に動ける教職員
- ◎「今田ならではの活動」に積極的に取り組む教職員
- ◎業務改善を進め、「メリハリのある勤務」に励む教職員

自分にきびしく
相手にはやさしく